クランプ電流計 CLAMP ON Hi TESTER

HIOKI

クランプ オン ハイテスタ

3100・3104
3108・3109
3261・3262
3263・3264 新製品
3265・3266 新製品

最大・最小・平均値まで測れる多機能形

交流から直流まで用途に応じ10種類

ピーク(最大)・バリー(最小)・アベレージ(平均値)が測れる

ディジタル派の3260シリーズ

3261・3262
ディジタルクランプ電流計

周波数や温度も測定可能
——ひずみ波も測れる3262——

AC·A	10/100/1000A
AC·V	100/1000V
Hz	100/1000Hz
Ω	1k/10kΩ
°C °F	−50°C〜+50°C −58°F〜+302°F
HOLD ピーク バリー アベレージ RMS	

※3261・3262は'85年度通産省選定グッドデザイン商品に選定されています。

3263・3263-01
クランプ漏洩電流計

リーク電流や微小電流の測定に
——分解能10μAの高分解能——

AC·A	10/100m・1/10A・100A
OUTPUT	DC1V f.s.
HOLD ピーク バリー アベレージ RMS -01	

3264
クランプ直流電流計

ハンディタイプの交・直両用
——10/100Aレンジの小電流用——

AC·A	10/100A
AC·V	100/750V
Hz	100/1000Hz
DC·A	10/100A
DC·V	100/1000V
OUTPUT	DC±1V f.s.
HOLD ピーク バリー アベレージ RMS	

●豊富な測定機能
マイコン搭載により、A,V,Ω,Hz,℃,°Fの豊富な測定機能とA・V通常測定の他、平均値・最大値・最小値測定機能が付いています。

●ピーク/バリーホールド表示
測定中の最大/最小値を検出して保持します。保持値の時間経過による変動は無いため、電源ラインの最大・最小需要電流測定にも使用できます。

●4秒間の平均値表示
変動が激しく、値が読みとりにくい場合に便利です。

●Ω測定はAC250Vの過電圧までOK

●周波数測定可能
電流測定でクランプしながら、10〜999Hzの周波数測定ができます。

●温度測定可能
別売9029温度プローブを使用することにより−50〜150℃、また華氏温度−58〜302°Fまでの温度測定ができます。

●データホールド付き

●10Aレンジ付き

●真の実効値表示(3262)
ひずみ波形の交流電流・電圧測定でも正確に真の実効値で表示します。

●分解能10μAの高感度
活線状態で微小な漏洩電流から100Aまでの負荷電流を広範囲に測定できます。

●マイコン搭載による多機能化
マイコン搭載により、ピークやバリー、さらにアベレージモード測定ができます。

●記録に便利な出力端子付き
電流記録が簡単にとれます。いつ発生するかわからない漏れ電流も、これにより記録管理できます。

●二電源方式
電池とAC電源(別売アダプタ)どちらでも使用できます。記録計を使っての長時間測定には、ACアダプタ(9036)をご利用下さい。

●外部磁界、導体位置の影響が少ない
コア及び磁気シールドに高透磁率磁性材を使用。トランス、モータ等に近接した外部磁界のある場所でも正しく測定できます。また導体位置による指示誤差も極めて小さいので、零相変流器的な使い方においても残留電流特性が小さく、精度よく測定できます。

●真の実効値表示(3263-01)
ひずんだ漏れ電流も、真の実効値変換回路により、正確に測定できます。

●交・直100Aまでオートレンジ
10/100Aのレンジ切り換えは不用、すべて自動で行います。10Aレンジでは、直流でも10mAの分解能で測定できます。

●最大値・最小値・平均値も表示
電流・電圧測定において、ピークまたはバリーモードは、最大値及び最小値を自動ホールド。また変動が激しく値が読みにくい測定には、4秒間の平均値表示をするアベレージモードが便利です。

●オートゼロ/データホールド機能付
面倒なゼロ点調整もワンタッチでOK。また、測定値が読み取りにくい場所での測定にはデータホールド機能が便利です。

●出力端子/出力変換器(別売)
電流の波形モニタ、レコードアウトができる出力端子付。記録計などに接続することで波形観測や記録もできます。また別売の9309出力変換器を使用すれば、最大値・最小値・周波数など3264で測定できる全データのレコードアウトができます。

●真の実効値表示
ひずみ波形の交流電流・電圧測定でも、正確に真の実効値で表示します。

AC·A 交流電流　AC·V 交流電圧　DC·A 直流電流　DC·V 直流電圧　Hz 周波数　Ω 抵抗　°C °F 温度　OUTPUT アナログ出力

測定データの出力もできます

3265
クランプ直流電流計

ハンディタイプの交・直両用
——100/1000Aの大電流用——

AC·A	100/1000A
AC·V	100/750V
Hz	100/1000Hz
DC·A	100/1000A
DC·V	100/1000V
OUTPUT	DC±1V f.s.
HOLD ピーク バリー アベレージ RMS	

●オートレンジで交・直1000Aまで
交・直1000Aまでの大電流測定のほか、100A以下の小電流は0.1Aの分解能で測れます。すべてオートレンジ、オートポラリティ(極性表示)で測れます。

●1000Vまでの電圧測定
本体サイドの電圧端子に、付属のテストリードを接続することにより交流750V、直流1000Vまでの測定ができます。

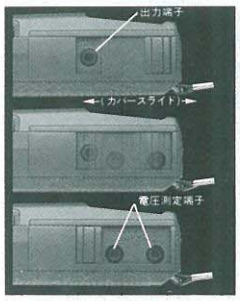
●10～999Hzの周波数測定
交流の電流・電圧測定において、その周波数も測れます。

●最大値・最小値・平均値も表示

●オートゼロ/データホールド機能付

●出力端子/出力変換器(別売)

●真の実効値表示



(本体出力端子)

3266
クランプ力率計

力率・位相角も測れます
——10/100/1000Aレンジでワイドにカバー——

AC·A	10/100A·100/1000A
AC·V	100/600V
Hz	100/1000Hz
P.F.	LEAD0～1～LAG0
RST	正相、逆相、欠相表示
HOLD ピーク バリー アベレージ RMS	

●力率・位相角・無効率・検相測定
単相、三相力率が直読できるほか、電圧と電流の位相角、無効電力を知る場合に必要な無効率、および三相回路の相順が調べられる検相測定機能などが内蔵されています。

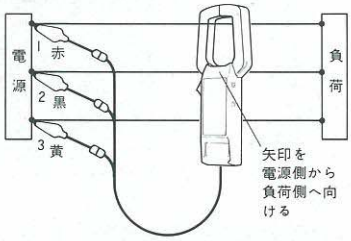
●電圧 /周波数測定も

●ピーク・バリー /データホールド機能/平均化処理表示モード
電圧、電流および力率測定においては、その最大値、最小値を自動的にホールドし、表示する機能が付いています。また、変動の激しいラインでは、4秒間における平均値を表示するアベレージモードを利用すると便利です。

●ブスバーや太い導線も測定
小形ハンディタイプながら、直径55mm、幅80mmのブスバーまで測定できます。

●データの記録可能(出力変換器別売)

●真の実効値表示



三相3線式電路の力率測定例

●オプション

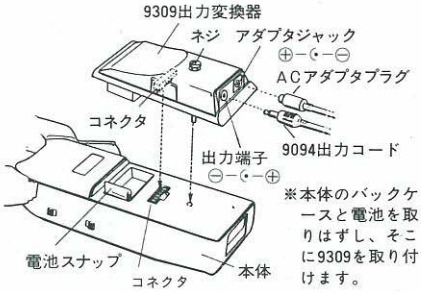
9309
出力変換器

全データの記録が可能
——3264・3265・3266専用——

9309出力変換器をクランプ本体に取り付けることにより、入力と絶縁されたアナログ出力(レコードアウト)が得られます。本体に表示される極性を含んだ数値に対し1mV/dgt.で出力しますので、記録計に接続することにより、測定できる全データの記録が可能です。

注) 3266のcosφ測定では、(1.000—表示値)の演算をした後に極性を付けて出力します。

9309 出力変換器を取付けた3265

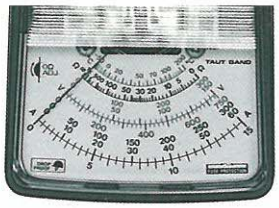


仕様

動作方式	DA変換方式
アナログ出力	1mV/dgt.
確度	表示に対して0.3%rdg. ±2mV
出力応答時間	本体のサンプルレートによる
使用温湿度	0～40℃、80% RH以下
温度特性	0～40℃において±1%以内
電源	11.5V±1V、9036ACアダプタ使用
耐電圧	AC 2200V/1分間(本体接続コネクタと出力端子間)
外形寸法	100H×60W×35Dmm(本体装着時56Dmm)
重量	約70g
付属品	9094出力コード
定価	¥20,000

別売アクセサリー：9309には9036ACアダプタ¥2,000が必要です。

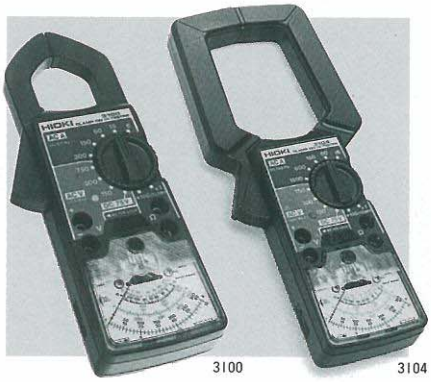
RMS 真の実効値　HOLD データホールド　ピーク バリー アベレージ 最大・最小・平均値　P.F. 力率　RST 検相　ドロップ プルーフ ドロッププルーフ



連続的な変化が目で追いかけられる

アナログ派の3100シリーズ

3100・3104
クランプ電流計

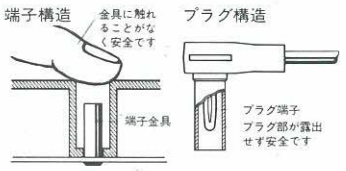


ドロッププルーフの多機能型
—ブスバーや太い導線も測れる3104—

AC·A	300A(1500A:3104)まで	
AC·V	750V	まで
DC·V	75V	まで
Ω	1kΩ/100kΩ	
°C	−50°C〜+200°C	
HOLD ドロップ プルーフ		

●ドロッププルーフ
コンクリート上1mの落下に耐えます。

●安全プラグ採用
測定中テストリードが抜けても、プラグ部は絶縁されていますから金属等に接触しての短絡事故等を未然に防ぎます。



●抵抗計はAC250Vの過電圧までOK

●直流電圧計付き

●温度目盛付き(−50〜200°C)
冷暖房設備や温水器などの設置、試運転時における温度チェックに、温度計としても使えるようになっています。

(9021-01温度プローブ別売)

●メータロック機構付き

●ブスバーや太い導体もクランプ可能(3104)

●携帯用ケース付きです
ケースをベルトに通して携帯することもでき、外部からの衝撃や外傷から本体を守ります。

3108・3109
クランプ直流電流計(交・直両用)

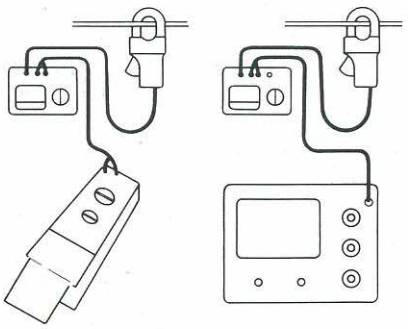
直流電流の測定もクランプするだけ
——2000Aまでの大電流用3109——

AC·A	250A(2000A:3109)まで	
AC·V	500V	まで
DC·A	250A(2000A:3109)まで	
DC·V	500V	まで
OUTPUT RMS -01		

●交・直両用
広範囲に交・直の電流・電圧が測定できます。

●ゼロセンタ可能
直流電流は、ゼロセンタができますから±表示で値を読み取ることができます。

●波形モニタ・記録用出力、両用の出力端子
測定モードを直流にすることにより波形モニタ出力に、また交流とすることにより記録用の出力が得られます。
オシロスコープ・メモリレコーダあるいは高速応答の記録計を使って入力波形の観測用に、また一般の記録計によるレベル記録用として幅広く利用できます。



●真の実効値表示(3108-01,3109-01のみ)
ひずみ波形の交流電流・電圧測定でも正確に真の実効値で表示します。

●クランプオンプローブ

9005-01・9006
実効値形クランプオン電流変換器

アナログ出力：300mV DC
許　容　差：±2%f.s.
周波数特性：50Hz・60Hz
測定可能導体径：φ46mm
負荷抵抗：300Ω以上
コード長：約1.5m
最高使用回路電圧：AC600V
寸法・重量：200H×80W×36Dmm・約450g
使用電池：006P 9Vまたは9036ACアダプタ

形　名	適用製品例	最大目盛値
9005-01	3000・3015・3021	AC3/12/30/120/300A
	3009・3011・3215	AC2.5/10/25/100/250A
9006	3124	AC3/10/30/100/300A

定　価　¥15,000(ケース付)

別売アクセサリー　9036ACアダプタ　¥2,000

9008 クランプオンプローブ

測定レンジ：AC10/20/50/100/200/500A
アナログ出力：AC0.2Vf.s.
許　容　差：±3%f.s.
周波数特性：50・60Hz
測定可能導体径：約φ46mm以下
最高使用回路電圧：AC600V
コード長：約3m
寸法・重量：152H×80W×33Dmm・約400g

定　価　¥6,000

別売アクセサリー　9148携帯用ケース　¥1,000

9132 クランプオンプローブ

測定レンジ：AC20/50/100/200/500/1000A
アナログ出力：AC0.2Vf.s.
許　容　差：±3%rdg. ±0.5mV
周波数特性：40〜1000Hzにおいて±1%以下
導体位置の影響：±3.5%以内
測定可能導体径：φ55mm、幅80mmブスバー
最高使用回路電圧：AC600V
コード長：約3m
寸法・重量：192H×99W×33Dmm・580g

定　価　¥7,500(ケース付)

記録計との組み合せ/ひずみ電流測定について

器種により出力端子が装備されており、記録計と組合せて使用できます。また出力には、レコードアウト(レベル記録)とモニタアウト(波形記録)の2種類がありますので、用途に応じて器種を選択し利用してください。

	レベル記録		※9309と、組み合せ レベル記録	波形記録		ACアダプタ端子
	電圧	電流		電圧	電流	
3263(-01)	—	○	—	—	—	○
3264 3265	—	○ AC/DC	○ 電圧、電流 周波数	—	○	△
3266	—	—	○ 電圧、電流、力率 位相角、無効率、周波数	—	—	△
3108(-01) 3109(-01)	○(注)	○ AC/DC	—	○(注)	○	○
9005(-01) 9006	—	○	—	—	—	○
9008 9132	—	○	—	—	○	不要

注)…電圧記録の場合、入力側(電圧端子)と出力側(出力端子)との間の回路が完全に絶縁されていません。そのため測定電圧が浮いている場合、および交流のホット側を電圧端子の⊖側に接続した場合など、出力端子に測定電圧に近い電圧が現れる恐れがありますので注意が必要です。
△…9309出力変換器を取り付けたときのみ可能。
※9309出力変換器の出力は、本体の測定モードに応じて出力されます。

●ひずみ電流の測定について

一般に、通常の電路において電圧に比較して電流波形はひずんでいることが多く、特にサイリスタ制御や一部の省エネルギー設備などは、商用周波数の正弦波とはかけはなれた電圧・電流波形になっている場合があります。このような場合、平均値検波の測定器では大きな誤差を生じますので、実効値検波方式(RMS)の測定器を使用する必要があります。
一方、PWMインバータのような変調波形の測定においては、測定対象と目的に応じて検波方式を選択する必要があります。例えば、インバータの2次側の電圧測定の場合に、回転機の出力との相関を見るためには、比較的基本波(被変調波)の大きさに近い測定ができる平均値検波方式の測定器を使用した方が良いでしょう。また、これらの測定においては、クレストファクタが大きい場合がありますので測定器の動作レベル(ダイナミックレンジ)を越えないよう注意が必要です。

注) クレストファクタについては7頁を参照して下さい。

●レコーダ群

8200シリーズ マイクロハイコーダ

レベル記録に
¥69,000～

8710 プリントハイコーダ

電源ラインの電圧・電流
レベル記録に
¥320,000

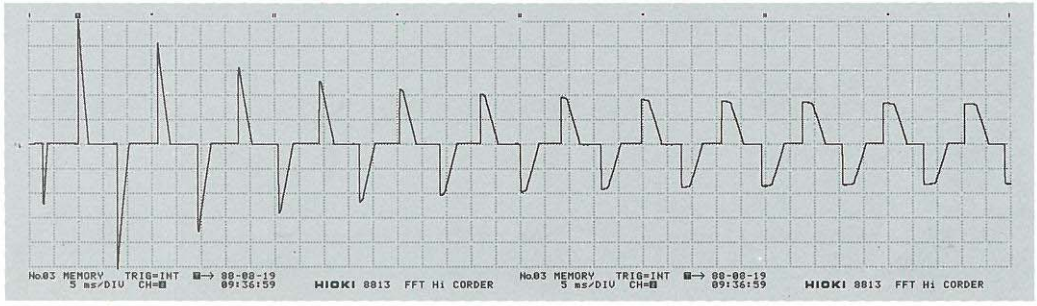
8810シリーズ メモリハイコーダ

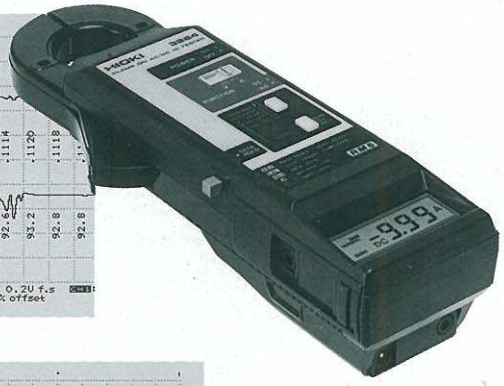
波形記録などに
¥490,000～

●記録例

8710記録計で付属の電圧コードと9008クランプオンプローブを使用した 電圧・電流変動記録例

8813波形記録計と3264AC/DCクランプ電流計を使用した、スイッチング時のサイリスタ電流波形記録例





写真は、3264に9309出力変換器を装着したものです。

仕様・定価

		3261	3262 (RMS)	3263	3263-01 (RMS)	3264 (RMS)	3265 (RMS)	3266 (RMS)
DC A	Normal Average	――		――		10/100A	100/1000A	
	Peak Valley	――		――		100A	1000A	
DC V	Normal Average	――		――		100/1000V ※	100/1000V ※	
	Peak Valley	――		――		1000V ※	1000V ※	
AC A	Normal Average	10/100/1000A		10/100m・1/10A・100A		10/100A	100/1000A	10/100A・100/1000A
	Peak Valley	10/1000A		100m・10・100A		100A	1000A	100A・1000A
	Hz	100/1000Hz		――		100/1000Hz	100/1000Hz	100/1000Hz
AC V	Normal Average	100/1000V		――		100/750V ※	100/750V ※	100/600V
	Peak Valley	1000V		――		750V ※	750V ※	600V
	Hz	100/1000Hz		――		100/1000Hz	100/1000Hz	100/1000Hz
抵抗		1k/10kΩ ±1%rdg.±3dgt.		――		――	――	――
温度		−50℃～150℃ −58°F～302°F ±1dgt.（本体）		――		――	――	――
アナログ出力		――		DC1Vf.s. ±1%rdg.±5mV		DC±1Vf.s. ±1.3%rdg.±0.3%f.s.		――
出力応答時間		――		約120ms(回路時定数)		約120ms(回路時定数レコードアウト)		――
確度	DCA	――		――		±1.3%rdg.±3dgt.		cosφ、sinφ ±3°±2dgt.
	DCV	――		――		±1.0%rdg. ±3dgt,(入力抵抗 約2MΩ)		位相角 ±3°
	ACA	±1%rdg.±5dgt.		±1%rdg.±5dgt.		±1.3%rdg. ±3dgt.		±1.0%rdg. ±3dgt.
	ACA Hz	±0.3%rdg.±1dgt.		――		±0.3%rdg. ±1dgt.		
	ACV	±1%rdg.±3dgt.		――		±1.0%rdg. ±3dgt.(入力抵抗 約2MΩ)		(入力抵抗、約1MΩ)
	ACV Hz	±0.3%rdg.±1dgt.		――		±0.3%rdg. ±1dgt.		
表示		最大「999」液晶表示、単位記号表示						cosφ,sinφは「1000」、位相角は「900」
表示ホールド		プッシュSWによりデータホールド						
入力オーバ表示		「O.L.」表示						
レンジ切換		オート(10Aを除く)		セミオート		オート		Aのみセミオート
電池消耗警告		動作電圧以下になると B マーク点灯						
サンプルレート		約2回／秒（平均値は4秒間に1回）						
ピーク/バリーホールド応答時間		回路時定数 約200ms	A.V.測定において最大値/最小値を保持。回路時定数(AC)約120ms					cosφ 回路時定数 約160ms
周波数特性		40～500Hzにおいて ±3%以内(10A) ±2%以内(100/1000A) ±1%以内(100/1000V)		40～1kHzにおいて ±2%以内		20～500Hz(ACV: 1kHz)において ±4%以内(A) ±1%以内(V)	20～1kHzにおいて ±2.5%以内(A) ±1.0%以内(V)	40～1kHzにおいて ±2%以内(A、V)
温度特性（0～40℃において）		±1.5%以内		±1.0%以内		±2.5%以内（A） ±1.5%以内（V）		±2°以内(P.F.) ±1.5%以内(A、V)
測定可能導体径		約φ46mm 約50×20mm バスバー		約φ35mm		約φ30mm	約φ46mm 約50×20mm バスバー	約φ55mm 約80mm バスバー
導体位置の影響（コア内の如何なる位置でも）		±2%以内		±0.1%以内		±0.5%以内	±0.7%以内	±2%以内
外部磁界の影響（400A/mに対して）		1.0A相当以内		5mA相当		0.5A相当以内	1.5A相当以内	1.0A相当以内
クレストファクタ		――	2.2以下	――	3.5以下	2.5以下	2.5以下	2.4以下
最高使用回路電圧		AC 600V以下						
耐電圧		AC 3000V／1分間		AC 2200V／1分間		AC 2500V／1分間		
電源		006P 9V×1						
消費電力		約36mW(約80時間)		約40mW(約80時間)		約95mW(約20時間)	約90mW(約25時間)	約45mW(約60時間)
検波方式		平均値整流	真の実効値整流	平均値整流	真の実効値整流	真の実効値整流		
寸法・重量		230H×63W×40Dmm 約420g		215H×63W×40Dmm 約600g		232H×63W×40Dmm 約430g	252H×62W×40Dmm 約560g	258H×63W×40Dmm 約670g
付属品		9067 テストリード 1組 0.5A消弧剤入予備ヒューズ 1 9148 携帯用ケース		9148 携帯用ケース		9067 テストリード 1組 9355 携帯用ケース		9176 電圧コード(ヒューズ3本付) 0.3A消弧剤入予備ヒューズ1(ミゼット) 9355 携帯用ケース
定価（ケース付）		3261-00 ¥18,800 3261-01 ¥21,800 3261-50 ¥19,800 3261-51 ¥22,800	3262-00 ¥24,800 3262-01 ¥27,800 3262-50 ¥25,800 3262-51 ¥28,800	3263 ¥44,800	3263-01 ¥48,800	¥49,800	¥49,800	¥59,800

3261, 3262 -00: AC 250V消弧剤入りヒューズ付き
-01: 9029温度プローブ付き
-50: AC 250V消弧剤入りヒューズ，1A－AC 600Vヒューズ付
-51: -50に9029温度プローブ付き

※9309出力変換器使用時のレンジは、DC 750V，AC 600Vとなります。

	3100	3104	3108	-01(RMS)	3109	-01(RMS)
DCA	――	――	10/25/50/100/250A		100/250/500/1000/2500A 測定は2000Aまで	
DCV	75Vまで		10/25/50/250/500V			
ACA	6/15/60/150/300A	15/60/150/600/1500A	10/25/50/100/250A		100/250/500/1000/2500A 測定は2000Aまで	
ACV	150/300/750V		10/25/50/250/500V			
抵抗	1k/100kΩ(中央値30Ω)		――		――	
温度	−50〜200℃		――		――	
アナログ出力	――	――	DC±1Vf.s.			
出力応答時間	――	――	約160ms.(約270ms,−01仕様)(回路時定数、レコードアウト時)			
確度 DCA	――	――	±2.5%f.s.(1500〜2000A、±5%f.s.)			
確度 DCV	±3%f.s.		±2.5%f.s.			
確度 ACA	±3%f.s.		±2.5%f.s.(1500〜2000A、±5%f.s.)			
確度 ACV	±3%f.s.		±2.5%f.s.			
表示	指針		指針			
レンジ切換	マニュアル		マニュアル			
電池消耗警告	――	――	バッテリーチェック			
周波数特性	50/60Hz		20〜500Hzまで ±1%以内			
温度特性	――	――	0〜40℃で ±1.5%以内			
測定可能導体径	約φ33mm	約φ55mm 幅80mmブスバー	約φ30mm		約φ46mm	
外部磁界の影響	――	――	400A/mで 0.1A相当以下		400A/mで 0.2A相当以下	
導体位置の影響	――	――	±1%以内			
クレストファクタ	――	――	3以下			
最高使用回路電圧	AC 750V以下		AC 500V以下			
耐電圧	AC 2500V		――		――	
電源	SUM-3×1		SUM-2×4、または9035ACアダプタ			
消費電力	――	――	約360mW(約36時間)			
ヒューズ保護	商用電源 AC250V印加にてΩレンジを保護(0.5A消弧剤入ヒューズ)		――		――	
検波方式	平均値整流		平均値整流	真の実効値整流	平均値整流	真の実効値整流
寸法・重量	190H×63W×34Dmm 約340g	237H×99W×34Dmm 約570g	175H×85W×40Dmm 約1,850g		180H×90W×40Dmm 約1,900g	
付属品	9067 テストリード 1組 0.5A消弧剤入予備ヒューズ 1 携帯用ケース(9351:3100用/9148:3104用)		9060 テストリード 1組 9083 携帯用ケース			
定価(ケース付)	¥5,980	¥12,000	¥56,000	-01 ¥63,000	¥64,000	-01 ¥71,000

●確度・許容差について
測定値の誤差限界を表します。本カタログでは、ディジタル計器に対しては「確度」を、アナログ計器に対しては「許容差」を用いています。
製品仕様上での確度・許容差は、次に示すf.s.(フルスケール)、rdg.(リーディング)、dgt.(デジット)に対する値として定義されます。

●f.s.(最大表示値、最大目盛値、目盛長)
最大表示(目盛)値または、目盛長(不等分目盛の場合または最大値を規定できない場合)を表します。
一般的には、現在使用中のレンジ値(レンジスイッチ等に記載の値)ですが、例えば、最大表示値は2000Vであるが測定の上限が600Vまでのため、レンジ値を600Vとしているような場合は、最大表示値(目盛値)の方をf.s.値として使用しますので注意が必要です。

●rdg.(読み値、表示値、指示値)
現在測定中の値、すなわち計器が現在指示あるいは表示している値を表します。

●dgt.(分解能)
ディジタル計器における最小表示単位すなわち、ディジタル表示器の最小桁の"1"を表します。
本来は、アナログ/ディジタル変換における端数処理にもとづく±1dgt.の誤差を表しますが、実際にはf.s.誤差をdgt.値に換算したものを加えてdgt.誤差としています。

現在測定中の測定値に対する誤差限界値は、製品仕様に記載されている、これらの数値より求めることができます。

〔例 題〕
例えば2000kΩレンジにおける仕様が
最大表示値:1999
確 度:±0.1%rdg. ±5dgt.
において、1000kΩの測定値を得たときの誤差限界値を求める。

＊1dgt. =〔レンジ値〕/〔最大表示値〕
=2000kΩ/1999=±1kΩ
＊dgt.誤差 =±5dgt.=±5kΩ
＊rdg.誤差 =±(〔測定値〕×〔誤差率〕)
=±(1000kΩ×0.1%)
=±1kΩ
＊全誤差限界値=±(〔rdg.誤差〕+〔dgt.誤差〕)
=±(5kΩ+1kΩ)
=±6kΩ
として求めることができます。

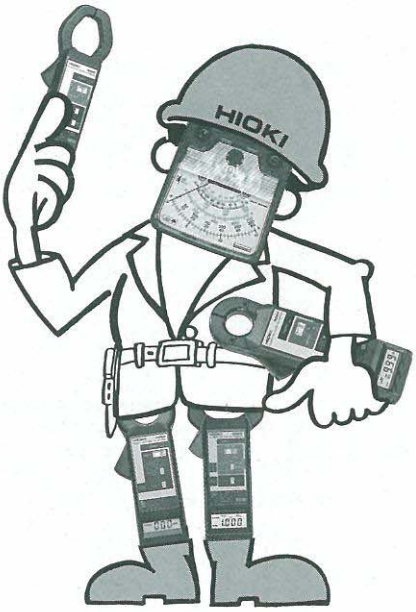
用語について

●クレストファクタ(波高率)
クレストファクタとは、下式に示すように波形のピーク値と実効値の比で表わされます。

$$\text{クレストファクタ} = \frac{\text{ピーク値}}{\text{実効値}}$$

クレストファクタが極端に大きい場合には、測定器の回路等のダイナミックレンジを越えることがあり、測定誤差を生ずる恐れがありますので、使用する測定器の許容できるクレストファクタ値を把握して測定することが大切です。

●出力応答時間
交流の電圧・電流測定においては、内部回路の平滑化処理の都合で測定器固有の回路時定数を持たせています。したがって測定器の出力応答時間はその時定数によって決定されますので、測定量がステップ状に急激に変化する場合、その最終値が測定確度内に到達するためには、回路時定数の4〜5倍程度の時間が必要となります。また表示の応答については、アナログの場合はメータの応答性を、ディジタルの場合にはAD変換のためのサンプル時間(サンプリングレートの逆数)を上記応答時間に加算する必要があります。



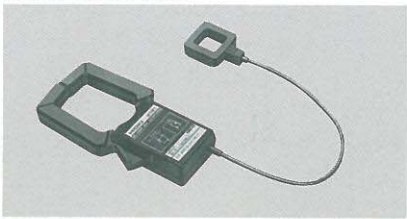
●セレクションガイド

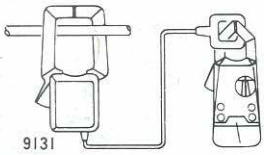
項目 ＼ モデル名		3100	3104	3108	3108-01	3109	3109-01	3261	3262	3263	3263-01	3264	3265	3266
測定機能	AC A 測定	○	○	○		○		○		○		○	○	○
	DC A 測定			○		○						○	○	
	AC V 測定	○	○	○		○		○				○	○	○
	DC V 測定	○	○	○		○						○	○	
	周波数測定							○				○	○	○
	抵抗測定	○	○					○						
	温度測定	○	○					○						
	力率測定													○
付属機能	データホールド機能	○	○					○		○		○	○	○
	アナログ出力			○		○				○		○ ※1	○ ※1	○ ※1
	ドロッププルーフ	○	○											
	真の実効値表示				○		○		○		○	○	○	○
	レンジ切換	マニュアル	マニュアル	マニュアル		マニュアル		オート 10Aを除く		セミオート		オート	オート	オート Aのみセミオート
	表示方式	指針	指針	指針		指針		LCD「999」		LCD「999」		LCD「999」	LCD「999」	LCD「999」
	分解能	0.2A	0.5A	0.2A		2A		0.01A		10μA		0.01A	0.1A	0.01A
	f特(Hz)	50/60	50/60	DC～500		DC～500		40～500		40～1k		DC～500	DC～1k	40～1k
	AC電源対応			○		○				○		○ ※2	○ ※2	○ ※2

※1 オプションの9309出力変換器を使用すれば、全データをレコードアウトすることができます。
※2 9309出力変換器の使用時のみ可能。

●別売アクセサリー

9131クランプアダプタ



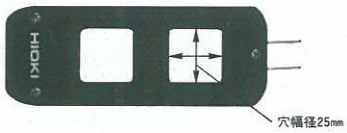


最大径55mmの導体、幅80mmのブスバーまでクランプできるクランプアダプタです。測定は簡単、クランプコアに導体またはブスバーをクランプ。次に2次コイルの窓部にお手持のクランプ電流計をクランプします。指示値の×10倍が被測定導体に流れる電流値です。

測定範囲：AC0～1500A(50/60Hz)
CT比：10：1
測定時間：1000A以下は連続、1500Aで2分以内
許容差：±3%rdg.(100～1500Aにおいて)
周波数特性：20～1000Hzにおいて±3%以内
導体位置の影響：±1%以下
外部磁界の影響：0.8A相当以下(400A/mにおいて)
測定可能導体径：導体径最大55mm、ブスバー最大幅80mmまでクランプ可
使用温度範囲：−10℃～50℃
外形寸法：192H×99W×33Dmm・約450g

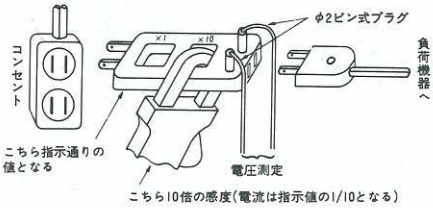
定価 ¥6,000(ケース付)

CT-101Aラインスプリッタ



AC100Vコンセントに接続される、電気機器の電流や電力を測定するのに便利です。×10をくわえることにより電流感度が10倍となり、小電流の測定が可能です。このため、各種クランプの測定能力をさらに拡大できます。
●最大使用電流：15Aまで

CT-101Aの使用例(MAX 15A)



定価 ¥1,500

9021-01 温度プローブ(3100,3104用)
−50℃～+200℃ **¥3,500**

9029 温度プローブ(3261,3262用)
−50℃～+150℃ **¥3,500**

測定範囲 −50～150℃	確度	測定範囲 −58～302°F	確度
−50～50℃	±3℃	−58～62°F	±6°F
50～100℃	±4℃	62～182°F	±8°F
100～150℃	±5℃	182～302°F	±10°F

9035 ACアダプタ(3108,3109用)
6V-300mA **¥1,500**

9036 ACアダプタ(3263,9309用)
9V-200mA **¥2,000**

9094 出力コード(3263,3264,3265,9309用)
コード長1.5m
ジャックの形状 2P-φ3.5mm **¥1,200**

計測の先進機能を社会に
HIOKI
日置電機株式会社

本社・営業本部／〒389-06長野県埴科郡坂城町坂城6249 ☎0268-82-3030(代)
東京支店／〒333 川口市芝中田2-23-24 日置ビル ☎0482-66-8161(代)
名古屋支店／〒461 名古屋市東区葵1-26-14シノダビル4F ☎052-937-8351(代)
大阪支店／〒564 吹田市江坂町1-12-28大昇ビル6F ☎06-337-1671(代)

代理店

札幌営業所 ☎011—832—2838(代)
仙台営業所 ☎022—236—9073(代)
長野営業所 ☎0268—82—3034(代)
東京営業所 ☎0482—66—8161(代)
埼玉営業所 ☎0482—66—8161(代)
厚木営業所 ☎0462—24—8211(代)
横浜出張所 ☎045—453—3200(代)
静岡営業所 ☎0542—54—4166(代)
名古屋営業所 ☎052—937—8351(代)
大阪営業所 ☎06—337—1671(代)
広島営業所 ☎082—242—1230(代)
福岡営業所 ☎092—522—3122(代)
外国部 ☎0268—82—3216(代)
工場 ☎0268—82—3030(代)

※お問い合わせは最寄の代理店・営業所または本社宣伝企画部まで。尚輸出に関するお問い合わせは本社外国部までお願い致します。
※このカタログの記載内容は1988年9月現在のものです。※本カタログ記載の仕様・デザイン等は性能改善のため、お断りなく変更することがありますが、ご了承ください。

F3100SJ4—89M—10K